

令和5年度MNUの取組内容について

◎ 趣旨

令和5年度のMNUを効果的に展開するため、現在、事務局が想定している個々の取組内容（事業対象者、実施時期など）や、全体的な取組の一体性やストーリー性を確保するために留意すべきことなどについて、ご意見いただくもの

1 令和5年度の取組の考え方・方向性

- ・ L R Tの開業やバス路線再編など交通環境が大きく変化するタイミングで、利用促進を効果的に行うため、令和5年度においては、サービス水準が大きく向上する「L R T・バス沿線エリア」や確実な需要が見込める「通勤・通学者」に重点的なアプローチを展開することに加え、日中の時間帯における利用者を確保するため、「私事利用者」へもアプローチし、利用者の広がり・底上げを図る。
- ・ 広報P R等の市民全体への利用促進策は、更なる充実を図りながら切れ目なく継続的に実施していく。
- ・ 実施にあたっては、より効果的な利用促進を図るため、進学・転入などライフステージ転換期やL R T開業などのタイミングを捉えて取り組む。

2 令和5年度の本市の取組の進め方（案）

令和5年度においては、別途、「L R T開業に係る各種イベント」の実施が予定されているため、MNUの進め方については、公共交通全体での利用促進を図れるよう、「各種イベント」と連携・役割分担を図り相乗効果を発揮しながら、事業を展開していく。

全体構成・・・別紙1， 各事業・・・別紙2～別紙4

(1) プロモーション事業

- ・ SNSを活用した周知
- ・ 周遊企画、イベントでのブース出展 など

(2) L R T・再編バス路線沿線における住民・企業・学校等MM【新規事業】

- ・ 属性に合わせた個別のMMを実施

(3) バス・地域内交通の利用DAY【新規事業】

- ・ 普段より割安にバスや地域内交通を利用できる企画を実施

(4) 中高生への「totra」配付

- ・ 中学入学時に「中高生向けトリセツ」とともに新中学1年生に「totra」を配付
- ・ 各学校で出前講座を実施

- (5) **日本モビリティマネジメント会議（JCOMM）現地企画の実施【新規事業】**
・ JCOMM参加者に向けて、本市公共交通のPR企画を実施

(6) **エコ通勤普及促進事業**

・市内事業所がエコ通勤を実施しやすくなる環境づくりにより、エコ通勤を実施する事業所の裾野を拡大し、公共交通の利用促進を図る。

（バスラッピングによる企業名掲載などのインセンティブを提供）

3 目標指標の設定（案）

令和5年度のMNU事業については、目標指標を設定する。

なお、目標指標の設定にあたっては、過去の類似業務の実績と比較できるものとする。

(1) **プロモーション事業**

・ SNSフォロワー数，HP閲覧数 ⇒ フォロワー260人，60,000view
（令和4年度 130人，30,000view）

・ 公共交通満足度「高い・少し高い」（ブースでのアンケート） ⇒ 80%
（令和4年度 公共交通満足度「高い・少し高い」 41.5%）

(2) **LRT・再編バス路線沿線における住民・企業・学校等MM**

・ 公共交通への関心度「非常に興味をもった・興味をもった」 ⇒ 80%
（令和3年度 上限運賃MM「非常に興味をもった・興味をもった」 55.7%）

(3) **バス・地域内交通の利用DAY**

・ 公共交通利用者数
（令和4年度 公共交通利用者数集計中）

(4) **エコ通勤普及促進事業**

・ エコ通期優良事業所認証取得企業 ⇒ 30社
（令和4年度 52社）